



## 株主の皆さまへ

**「Wet & Dryのコーティング装置」で  
世界トップクラスの企業として、  
企業価値の一層の向上を目指します。**

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申しあげます。

さて、第102期中間期(2025年4月1日から2025年9月30日まで)の決算を終了いたしましたので、その概況につきましてご報告申しあげます。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申しあげます。

2025年12月

取締役社長 岡田 篤

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、インバウンド需要の継続的な拡大や雇用・所得環境の改善並びに各種政策等を背景に、個人消費は緩やかな回復を示しております。企業も収益改善の期待から設備投資においてもAI基盤投資や省力化等業務効率化のためのデジタル化等のDX投資を中心に底堅く推移しております。

一方で、物価上昇による消費者マインドの悪化や、エネルギー価格や原材料価格の高止まり、円安傾向、株価の変動、景気先行きに対する不透明感があります。

世界経済においては、米国の関税政策転換による世界経済への影響が懸念されるとともに、中国においても、不動産市場の停滞が長期化しております。

また、ウクライナ及び中東情勢に伴う地政学的緊張が続くなど、国際情勢の不安定化が続いており、金融資本市場を含む世界的な先行きは依然として不透明な状況で推移しております。

当社グループにおきましては、『持続的な企業価値向上に向けた事業基盤の確立』を2025年度の新たなスローガンに掲げておりますが、北米におけるEV市場の減速により市況が大きく変化し、先行きが非常に厳しい状況でスタートしました。

その結果、当中間連結会計期間の売上高は18,157百万円(前年同期比25.5%減)となり、利益面では営業利益は1,209百万円(前年同期比18.0%増)、経常利益は1,275百万円(前年同期比6.1%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は901百万円(前年同期比3.9%増)となりました。

北米におけるエネルギー分野の付帯工事は比較的堅調に推移しましたが、EV市場の世界的な減速傾向が影響し、機械装置の仕事量が減少したことにより、売上高は前年同期を下回る結果となりました。一方で、利益におきましては、産業資材や人件費の高騰、納期の延期要請等に伴う保管場所や外注先確保の経費などが影響した

ものの、一部案件において受注条件の見直しが進んだことにより、利益の下振れが一定程度緩和されました。

当中間連結会計期間における受注高は7,397百万円(前年同期比60.2%減)、受注残高は36,799百万円(前期末比22.6%減)となりました。

今後の見通しにつきましては、米国における経済政策の影響や世界的な物価の高止まり、金融市場の変動リスクなども懸念されます。当社は前中期経営計画にてEV需要におけるエネルギー関連戦略を推進してまいりました。しかしながら、近年、EU諸国並びに米国を発端とした環境政策の転換や米国関税政策による世界的な製造戦略の混迷、さらに中国の二次電池の供給過剰問題等により、この市況が大きく変化したため、2024年5月10日に公表した中期経営計画の見直しを行いました。

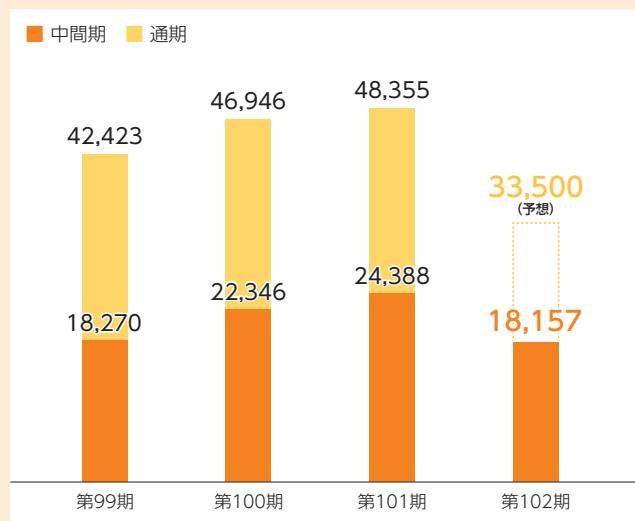
EV需要に基づく二次電池塗工装置を中心とした生産能力向上重視の戦略から、各先端分野の薄膜新素材の塗工技術の開発に重点を置き、幅広い分野やニーズに対応できる弊社の本来の強みを生かした戦略に力を入れる方針へ転換を図ります。この方針のもと開発並びにアフターサービス体制の強化により、顧客満足度の向上に注力してまいります。なお、見直しした中期経営計画の内容は2025年11月14日に公表の「中期経営計画(2024-2027年度)事業方向性の見直しに関するお知らせ」をご覧ください。

現段階におきまして、通期の売上高は33,500百万円、営業利益は1,500百万円、経常利益は1,600百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は1,100百万円を見込んでおります。

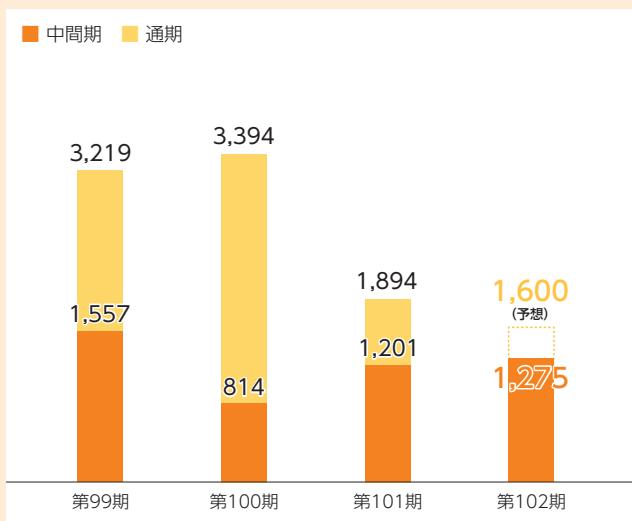
なお、この業績予想は、現時点で当社が入手可能な情報に基づいて作成したものであり、今後、地政学的リスク並びに市場環境の変化等により業績予想の修正を行う必要が生じた場合には速やかに公表いたします。

## 連結業績ハイライト

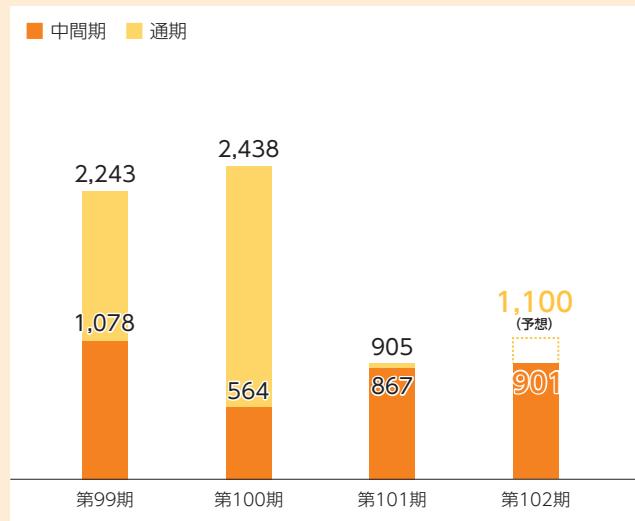
### 売上高(百万円)



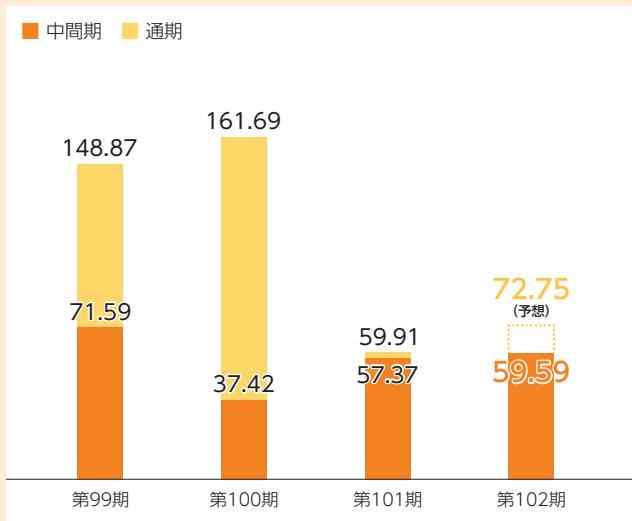
### 経常利益(百万円)



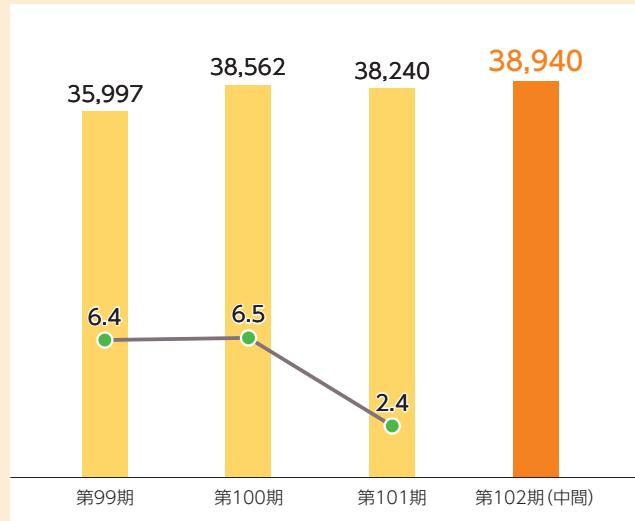
### 親会社株主に帰属する中間(当期)純利益(百万円)



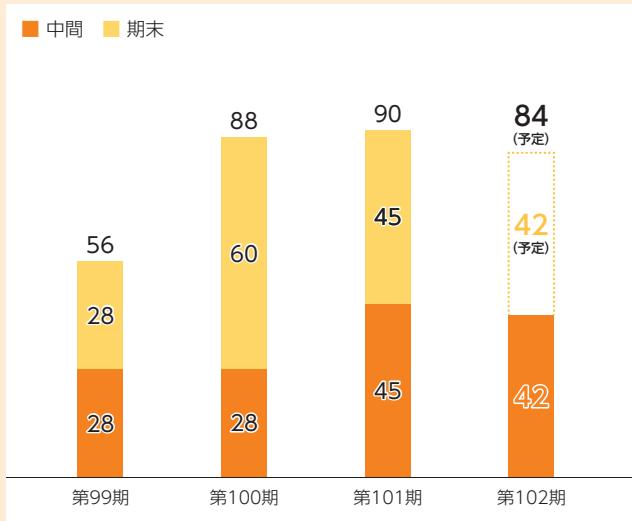
### 1株当たり中間(当期)純利益(百万円)



### 自己資本(百万円)／ROE -●- (%)

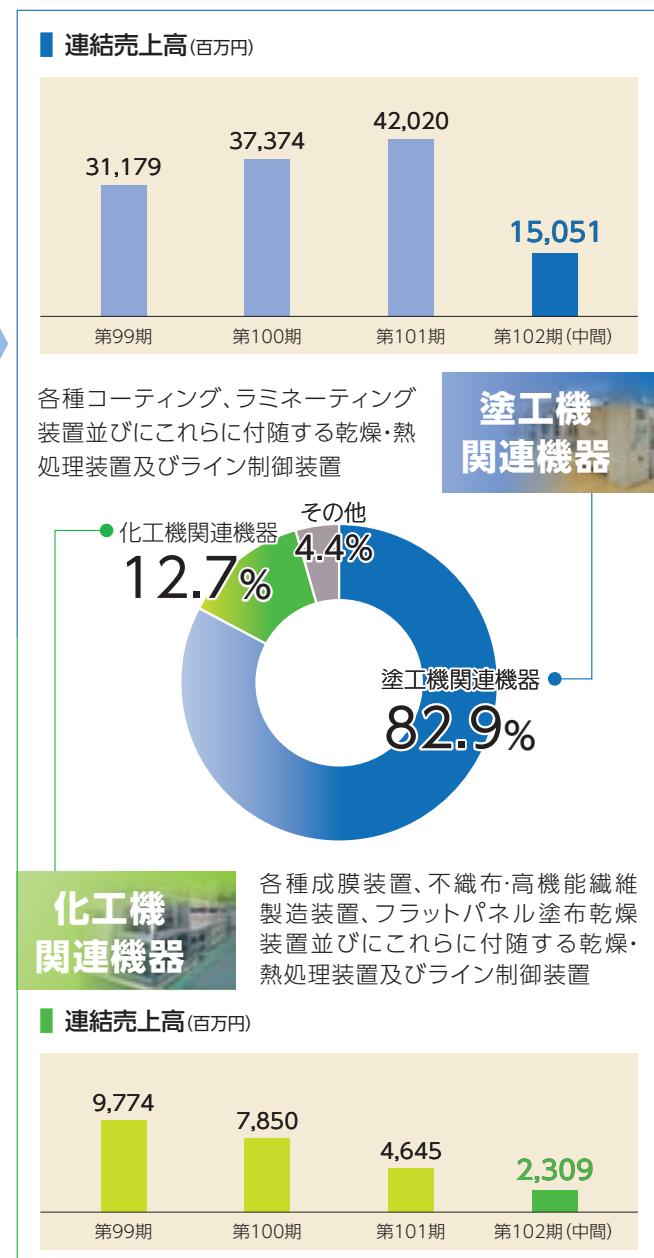


### 1株当たり配当金(円)



## セグメント別状況

「塗工」「乾燥」「制御」の技術を融合させ、幅広い産業に欠かせない製造装置をお届けしております。



■ 受注高(百万円)

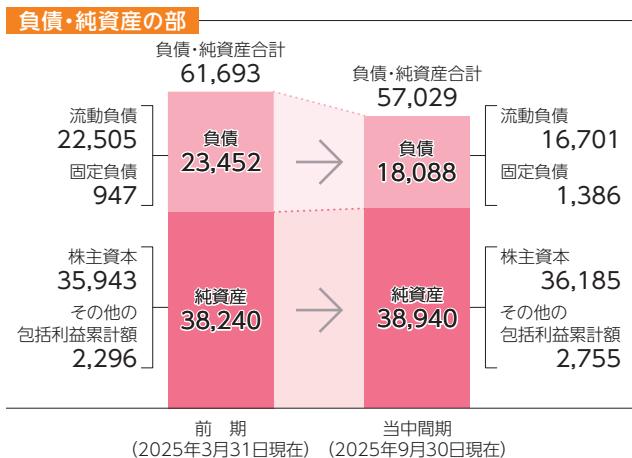


■ 受注残高(百万円)

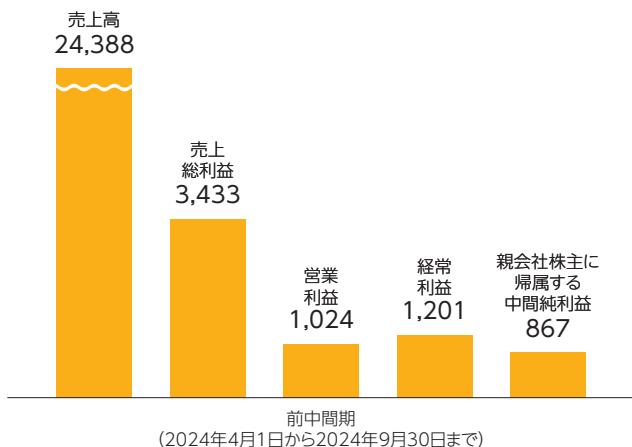


# 中間連結財務諸表

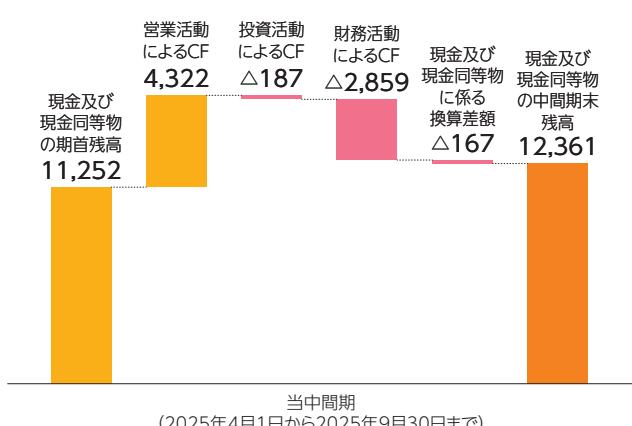
## ■ 資産の状況(百万円)



## ■ 損益の状況(百万円)



## ■ 連結キャッシュ・フローの状況(百万円)



## Pickup

### 「CONVERTECH2026への出展」

2026年1月28日～30日に東京ビッグサイトで開催される「CONVERTECH2026」へ出展いたします。

今回の展示では、当社が開発を進めているペロブスカイト型太陽電池塗工機の実機を紹介いたします。

当社の技術力のPRの場として、また製品製造プロセスの生産性及び機能性向上を目指した提案を行うべくお客様との交流を深めたいと考えております。



**CONVERTECH**

## 配当のお知らせ

第102期配当金につきましては、1株当たり普通配当42円とさせていただきました。

# 会社情報／株式情報 (2025年9月30日現在)

## 会社の概要

社名	株式会社 ヒラノテクシード
英文社名	HIRANO TECSEED Co.,Ltd.
創業	1935年6月1日
設立	1949年7月25日
資本金	1,847,821,888円
従業員数	317名

事業所	本社 〒636-0051 奈良県北葛城郡河合町大字川合101番地の1
	木津川工場 〒619-0215 京都府木津川市梅美台8丁目1番24
	東京支店 〒101-0041 東京都千代田区神田須田町一丁目16番地 (ヒューリック神田ビル3F)

## 役員

取締役社長(代表取締役)	岡田 薫
常務取締役	安居宗則
取締役	原 昌史
取締役	大森克洋
取締役	鶴谷信佳
社外取締役	藤本万太郎
社外取締役	小西隆志
社外取締役(常勤監査等委員)	大久保俊哉
社外取締役(監査等委員)	吉田郁子
社外取締役(監査等委員)	西田真規子

## 子会社

ヒラノ技研工業株式会社	(産業用機械器具製造)
株式会社ヒラノK&E	(真空装置等製造及び 繊維機械等部品製造)
HIRANO AMERICA,INC.	(メンテナンスサービス及び各種工事)

### ヒラノテクシード ホームページ



<https://www.hirano-tec.co.jp/>

ホームページで当社の事業活動、商品の案内、投資家情報などに関する詳しい情報をご覧いただけます。  
ぜひご活用ください。

## 株式の状況

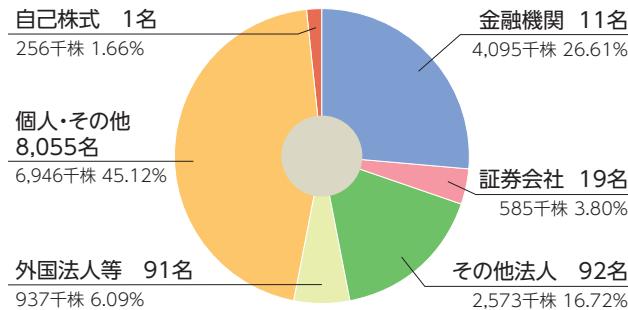
発行可能株式総数	50,000,000株
発行済株式総数	15,394,379株
株主数	8,269名
大株主	

株 主 名	当社への出資状況	
	持株数	持株比率
明治安田生命保険相互会社	千株 1,450	% 9.58
伊藤忠商事株式会社	1,450	9.58
ヒラノ会	1,357	8.97
株式会社三菱UFJ銀行	737	4.87
光通信KK投資事業有限責任組合	633	4.19
株式会社りそな銀行	584	3.86
株式会社南都銀行	450	2.97
立花証券株式会社	400	2.64
ヒラノテクシード従業員持株会	358	2.37
株式会社紀陽銀行	225	1.49
株式会社三十三銀行	225	1.49

(注)1. 上記のほか、自己株式256,152株を保有しております。

2. 持株比率は自己株式数を控除して計算しております。

## 所有者別株式分布状況



## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月中
期末配当金受領 株主確定日	3月31日
中間配当金受領 株主確定日	9月30日
上場証券取引所	東京証券取引所 スタンダード市場
証券コード	6245
公告掲載方法	電子公告( <a href="https://www.hirano-tec.co.jp/">https://www.hirano-tec.co.jp/</a> ) ただし、事故その他やむを得ない事由によって 電子公告による公告ができない場合は、大阪市 において発行する日本経済新聞に掲載を行 います。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所 (お問い合わせ先)	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話(通話料無料):0120-094-777

※株式関係のお手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行のイン  
ターネットでも24時間承っております。

<https://www.tr.mufg.jp/daikou/>